

2010.1.24(日) 曇りのち晴れ 綿向山 SH 例会



熊野神社御神木

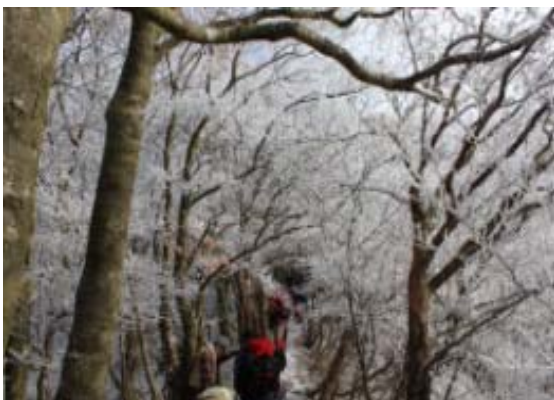
820 駐車場① 926 林道終点② 1005 文  
三ハゲ上稜線③ 1107 山頂 1132-1228  
地点④・昼食 1306 南尾根分岐⑤ 1317  
ブナの木平⑥ 1426 熊野峠⑦ 1526 駐車  
場①



文三ハゲ



西のヤセ尾根に行く



凍結したヤセ尾根の樹氷



北稜線の変形ブナ

80120 と同じコースであったが、前回に比し、樹氷のすばらしさが目立った山行であった。文三ハゲ上部の稜線は凍結しており、途中よりアイゼンを装着した。急な登りのためか、6本アイゼンでは刃が前方にずれ、踵が刃のない分浮くというつらい登りであった。8本アイゼンとの差異を痛感した。刃が雪に入り込むような状況なら不具合も気にならない(播鉢山が例)のであるが、アイゼンの必須な凍結場所では使いにくい。いい経験をしました。



北稜線に行く



北峰の鞍部で昼食・雨乞が見える



北稜線を戻る



同左

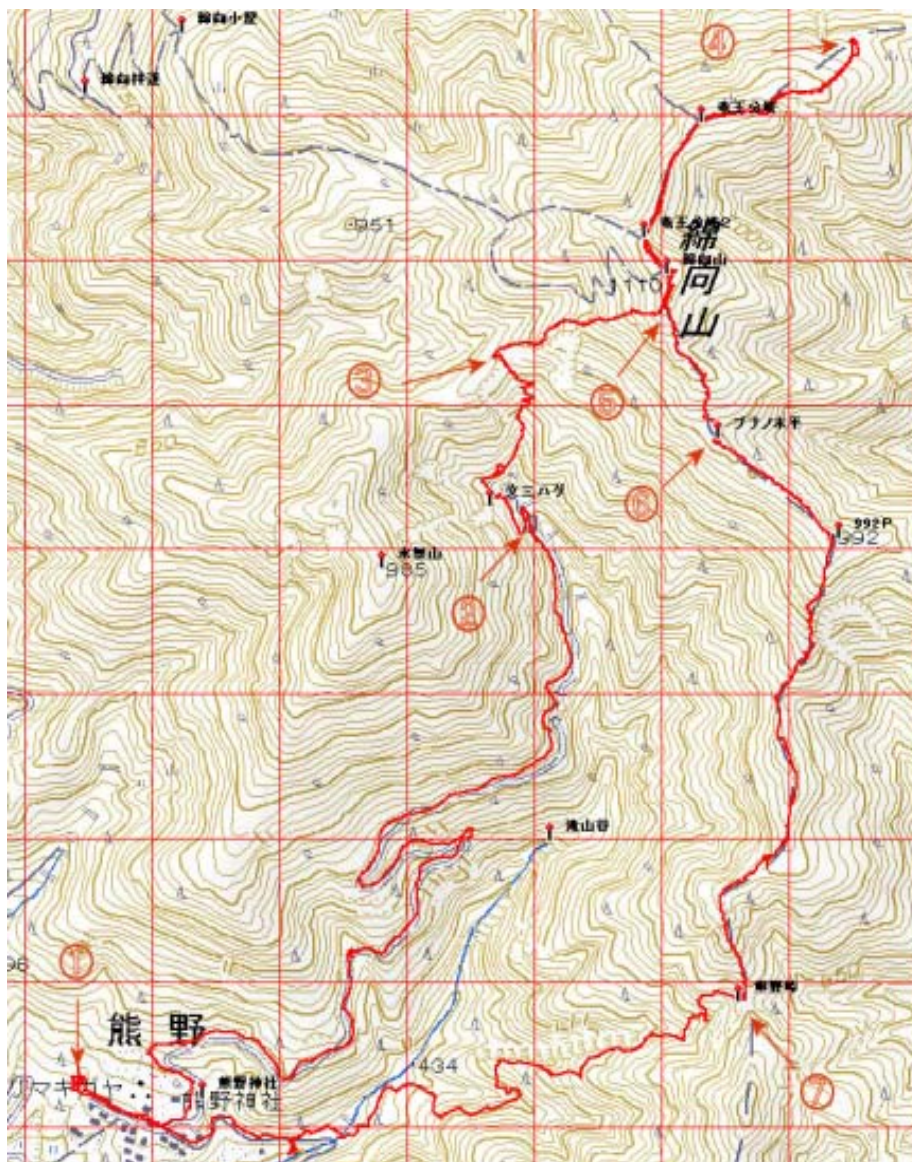


ブナの木平に下る



熊野峠

山頂付近より晴れ間が広がり、抜群の樹氷を鑑賞できた。が、晴れゆえ、昼食の終わった12時くらいから見ごたえのある樹氷が少なくなってしまった。  
今年2回目の綿向であるが、何回来ても、目の保養になる山で本当に素晴らしい山だと思う。



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000（地図画像）及び数値地図 50mメッシュ（標高）を使用したものである。

（承認番号 平17総使、第290号）

[トップページ（おじさんの山旅4）に戻る](#)